

大宮工業高校の活性化・特色化方針

(令和3年度～)

1 学校基本情報

課程	全日制	学科	機械科・電子機械科・電気科・建築科		生徒数	(男)744 (女)53	計	797			
ホームページ	http://www.omiya-th.spec.ed.jp/										
アクセス	ニューシャトル 今羽駅から徒歩10分、JR宇都宮線 東大宮駅から徒歩22分										
教育課程等の特徴	<ul style="list-style-type: none"> ・1年次の数学 とコミュニケーション英語 において少人数指導 ・2年次から専門コースとカレッジコース(英語・数学・理科)の選択制 ・3年次の課題研究での課題解決を繰り返しながらの自己・技術の探究 										
活躍が顕著な部活動	<ul style="list-style-type: none"> ・機械科生徒が関東甲信越高校生溶接コンクールに出場・優良賞獲得(平成30年度) ・第34回モデルロケット全国大会にて優勝・準優勝(令和元年度) ・第42回全国高等学校柔道選手権大会埼玉県予選会52kg級優勝(令和元年度) ・ラジオ部が第8回「ものづくり日本大賞」内閣総理大臣賞を受賞(令和元年度) 										
特色ある学校行事	<ul style="list-style-type: none"> ・体育祭(9月)での学年縦割りの組別対抗戦や各学年の雄姿・宮工祭(10月) ・修学旅行 関西・中国方面(2月・2年)・インターンシップ(11月・2年) ・各科における課題研究発表会(1月・3年)・学科別校外学習(2月・1年) ・インターンシップ報告会(3月・1、2年) 										
家庭・地域との連携	<ul style="list-style-type: none"> ・見守り隊(小学生登校時の声かけ運動と放課後の防犯パトロール:1年) ・高度熟練技能士による技術指導・地域自治体と連携した地域清掃活動 ・公民館や児童館と連携した公開講座や出前授業 ・文化祭において地域企業等と連携したものづくり教室の実施 										
進路	状況	四大	41人	短大	0人	専門	42人	就職	170人	その他の卒業生	3人
	傾向	<ul style="list-style-type: none"> ・昨年度の求人企業数約2,300社、求人件数約3,600件、求人倍率約2.4倍 ・内定者の産業分類は、製造業50%、建設業30%、その他20% ・内定先の地区は県内63%(大宮管内35%)、東京28%と地元志向 ・専門性を活かせる進路先を選ぶ生徒が多い 									

(児童生徒数：R2.5.1 現在、進路は R2.3 卒業生の実績値)

2 入学者選抜情報

< 本校が求める生徒 >

- ・基礎学力が身につけており、意欲を持って学ぶ姿勢のある生徒
- ・身だしなみやあいさつ、言葉遣いなどの礼儀や基本的な生活習慣をしっかり身につけようとする姿勢のある生徒
- ・工業の専門的な技能や知識を身につけ、ものづくりや資格取得に熱心に取り組める生徒
- ・部活動や地域のクラブ等において一生懸命活動し、地区大会等での実績や優れた能力を持ち、入学後も熱心に取り組める生徒

< [詳しい入学者選抜基準はこちら](#) >

(「埼玉県公立高等学校入学者選抜における各高等学校の選抜基準」が別ウインドウで開きます)



県立大宮工業高等学校

～ 生徒の成長物語 ～

目指す学校像

人間性豊かな、地域産業を担う職業人の育成

宮工の目標

「協働教育」

～ 地域・企業・学校が連携したものづくり人材の育成～

宮工トリプル100

- ・ 就職内定率 100%
自己実現を図りながら、地域産業を担う生徒の育成
- ・ 大学進学現役合格 100名
先端技術に参画し、スペシャリストとなる生徒の育成
- ・ 国家資格取得者 100名
自ら知識・技術を高め、チャレンジする生徒の育成

キャリア教育全体目標

3年間のキャリア教育をとおして、
企業が求める人材を育成する

自己実現【3年次】

- 進路活動の実践を通して自己実現を図る
- ・ 県内トップレベルの求人倍率と丁寧な進路指導
- ・ カレッジコースによる理工系大学進学対応



自己開発【2年次】

- 企業、大学等の協力を得ながら働く喜びを学ぶ
- ・ インターンシップ（地域企業との連携）
- ・ 公開講座、出前授業（公民館や児童館との連携）



自他理解【1年次】

- 地域の方々の協力を得ながら貢献する喜びを学ぶ
- ・ 見守り隊（さいたま市立泰平小学校との連携）
- ・ 地域清掃活動（本郷町自治会等との連携）



各科の生徒の成長目標

機械科

産業界で活躍できる
工業人の育成

電子機械科

先端技術に対応できる
技術者の育成

豊かな生活を支える
技術者の育成

電気科

建築物をデザインできる、
技能有した技術者の育成

建築科

部活動・愛好会

柔道部
R1 選手権大会埼玉県予選
女子 52kg 級優勝

ラジオ部
H30 国際大会(イギリス)
第3位

R1 モデルロケット全国大会
定点着地競技 優勝・準優勝
R1 第8回「ものづくり日本
大賞」内閣総理大臣賞受賞

学校行事

- 1 学期
 - ・ 遠足〔5月〕
- 2 学期
 - ・ 体育祭〔10月〕
 - ・ 宮工祭(文化祭)〔10月〕
 - ・ インターンシップ〔11月〕
 - ・ 強歩大会〔11月〕
- 3 学期
 - ・ 課題研究発表会〔1月〕
 - ・ 修学旅行(2年)〔2月〕
 - ・ 学科別校外学習(1年)〔2月〕

資格取得・コンテスト等

- 国家資格
- ・ 第二種電気工事士
 - ・ 第一種電気工事士
 - ・ 二級建築施工管理技士
 - ・ 工事担任者(電気通信)
 - ・ 危険物取扱責任者
- 国家検定
- ・ 技能士(普通旋盤、建築大工、とび)
- コンテスト
- ・ ものづくりコンテスト
電気工事・木材加工
 - ・ 溶接コンクール